

さきらで一人ピアノリサイタル 2022-23

オリジナルコンサート

～大ホールで披露する、
わたしのオリジナルコンサート～

オリジナルコンサート出演者(五十音順)と演奏曲(一部)

石尾 奈緒美

ショパン：バラード第3番 変イ長調 op.47 ほか

岩田 知実・三好 由里子(連弾)

ドヴォルザーク：「ボヘミアの森より」op.68 ほか

北岸 恵子

ベートーヴェン：ピアノソナタ第17番「テンペスト」ニ短調 op.31-2

木村 義子

モーツァルト：ピアノソナタ第8番 イ短調 K.310/300d

下地 若葉

ベートーヴェン：ピアノソナタ第23番「熱情」へ短調 op.57 第1楽章 ほか

瀬戸 花音

ラヴェル：「夜のガルパール」より 3.スカルボ ほか

寺阪 麻理子

ベートーヴェン：ピアノソナタ第31番 変イ長調 op.110

山下 大樹

リスト：バラード第2番 ロ短調 S.171 ほか

四ツ谷 直美・四ツ谷 亮介(連弾)

ドビュッシー：小組曲



使用ピアノ

イタリア・サチーレで生まれたピアノ

ファツィオリ F278

“ユリッシーズ”

1981創業の新興メーカーでありながら国際コンクールの上位入賞者が採用するなど注目のピアノであるファツィオリが、日本で初めて納品されたホールがさきらです。イタリア・ファツィオリ工房にてアルド・チッコリーニ氏により選定された本器は、ギリシャ神話の英雄より“ユリッシーズ”と命名されました。

「さきらで一人ピアノリサイタル」とは、ピアノを愛する方々に音響効果の優れた反響板仕様の大ホールで、コンサート用グランドピアノによる贅沢な舞台練習を行っていただくことを目的とした企画です。

その「さきらで一人ピアノリサイタル2022-23」の登録者のうち、希望者9組によるオリジナルコンサートを開催します。

今回は、さきらが所有する3台の外国製グランドピアノのうちイタリア・サチーレで生まれたピアノ「ファツィオリ」を使用して、出演者が各々のプログラムを披露します。

講評には、ピアニストの田村響氏を迎えます。

ピアノに親しむ贅沢な一日をお楽しみください。

講評

田村 響

愛知県安城市出身。ザルツブルク・モーツァルトウム音楽大学に留学。2002年ピティナ・ピアノコンペティション特級最年少グランプリ。エトリングン青少年国際ピアノコンクール第2位、園田高弘賞ピアノコンクール第1位。2007年ロン・ティボー国際コンクール優勝。これまでにアリオ賞、出光音楽賞、文化庁長官表彰・国際芸術部門、安城市市民栄誉賞、ホテルオークラ音楽賞、愛知県芸術文化選奨文化新人賞、京都市芸術新人賞、京都府文化賞奨励賞を受賞。現在京都市立芸術大学専任講師、大阪音楽大学特任講師、名古屋音楽大学客員准教授、名古屋芸術大学アーティストックプロフェッサー。



2023 **2.26** (日) 13:00 開演 **栗東芸術文化会館さきら 大ホール**
(12:30 開場) 入場無料 (全席自由・要整理券) ※未就学児入場不可
※整理券は1月21日(土)からさきら窓口にて配布開始

主催・お問合わせ

栗東芸術文化会館さきら 077-551-1455
〒520-3031 滋賀県栗東市穂2-1-28 9:00~22:00/月曜休館・祝日は開館

JR栗東駅
より徒歩 約5分

名神高速道路
栗東ICより 約3km

